

万一、適切なご使用と保管方法にもかかわらず、不慮の故障があった場合はお買い上げの時のレシートを添付してお買い求め頂いた店頭にお持ちいただくか、下記のインフォメーションセンターにお問合せください。
当社保証規定に基づき修理が受けられます。

製品名 : ハイブリッド式加湿器
製品型番 : ESH-8816WT
保証期間 : お買い上げ日より 1年間

フリガナ			
お名前			
ご住所 〒	TEL		
購入年月日 年 月 日			
お買い上げ店名			

お問い合わせ窓口

総合インフォメーションセンター
TEL: 0120-430-555
受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)
<https://heartdenki.co.jp>

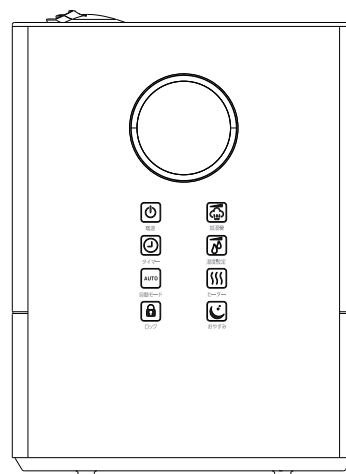
企画販売元

ハート電機サービス株式会社
〒164-0012 東京都中野区本町1丁目13-18 大新NSビル2F

取扱説明書

目次

- | | |
|----------------------|--------|
| 1.安全にお使いいただく為の表示について | P2-4 |
| 2.各部名称 | P5-8 |
| 3.準備 | P9 |
| 4.操作方法 | P10-11 |
| 5.便利な使い方 | P11-12 |
| 6.お手入れと保管の方法 | P12-14 |
| 7.故障かな?と思ったら | P15-16 |
| 8.表示パネルにエラー表示がされたら | P16 |
| 9.製品仕様 | P17 |
| 10.保証規定 | P19 |
| 11.保証書 | P20 |



重要

ハイブリッド式加湿器(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品を安全にお使い頂くために、取扱説明書(以下本書)をよくお読みいただき、いつでも取り出せる場所に保管してください。誤ったご使用方法は火災、感電などの発生や思わぬけがなどをする恐れがあります。

日本国内専用
日本国外では使用できません。保証や修理の対象外となります。
FOR USE IN JAPAN ONLY
WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

1.安全にお使いいただく為の表示について

誤った取り扱いをしたときに発生する危険な内容について次の表示区分で表しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重症につながる恐れがある内容です。
 注意	誤った取り扱いをしたときに傷害を負う、家屋、家財などの物的損害につながる恐れがある内容です。

図記号の意味  禁止を示す記号です。  必ず行うことを示す記号です。

警告

 禁止	●以下のようなところでは使わないでください。※本製品は一般家庭用です。 ・雨や水滴がかかる場所 ・温室や湿気の高い場所 ・屋外 ・火のそば、ストーブ等高温の場所 ・砂ぼこりや綿ぼこりのおおいた場所 ・引火性のもの(ガソリン、灯油、シンナー等)がある場所 火災・感電の原因になります。 ●電源コードは以下のことをしないでください。 ・傷、破損させる、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる。 ・釘やステーブルなどで固定する。 ・束ねて電源を入れる。 ・物を載せる。 ・熱器具に近づける。 電源コードが破損し火災や感電の原因になります。 ●電源コードやプラグに傷があるとき。 コンセントにしっかりと差し込めない時は使用しないでください。 感電、ショート、発火の原因になります。	 禁止 ●持ち運ぶときは電源コードを引っ張らないでください。 電源コードが破損し火災や感電の原因になります。
	 分解禁止 ●改造や分解をしないでください。 火災、感電、けがの原因になります。	 濡れ禁止 ●水につけたり、水をかけたりしないでください。 ショートや感電の原因になります。 ●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になります。
	 プラグを抜く ●使用しない時は、電源プラグをコンセントからぬいてください。 絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。 ●お手入れの際、持ち運ぶ際は電源プラグをコンセントからぬいてください。 感電、火災、けがの原因になります。	

警告

 指示 ●交流100Vを使用してください。 火災や感電の原因になります。 ●電源プラグのホコリを清掃してください。漏電火災の原因になります。 ●お手入れは本書の通り行ってください。 部品がはずれるなどけがの原因になります。	 指示 ●電源プラグはコンセントに根元まで差し込んでください。 ゆるいと感電や火災の原因になります。 ●コンセントから抜くときは電源プラグを持って抜いてください。 感電、ショートにより発火の原因になります。 ●異常、故障時は電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。 そのまま使用すると発煙、発火、感電、けがになる恐れがあります。 ・煙が出る、焦げた臭いがする。 ・電源コードやプラグが異常に熱い。 ・電源コードに傷や変形がある。
---	--

※本製品を小さな子供に触れさせない、子供に遊ばせないようにしてください。
思わぬけが、感電の原因になります。

注意

 禁止 ●以下のようなところでは使わないでください。 ・水平でないなど不安定な場所。 ・暖房機・ホットカーペット・テレビなど電気製品の上。 転倒すると、水がこぼれて感電や火災の原因になります。 ※転倒した場合は、水をふいて、十分に乾かしてから電源プラグをさしなおしてください。 ・吹出口のミストが電気製品や家具、壁、カーテンなどに直接あたる場所に置かないでください。 シミ、カビの原因になります。 ●本製品を倒さないでください。 転倒すると、水がこぼれて感電や火災の原因になります。 ●吹出口や吸気口をタオルやカーテンなどでふさがないでください。 水漏れや加熱の原因になります。	 禁止 ●ふたや水タンクを持って運ばないでください。 落下してけがや傷がつく恐れがあります。 ●水タンクが穴が開くなど破損した場合は使用しないでください。 水がこぼれて家財などを汚損する原因になります。 ●本製品の上に乗りたり、座ったりしないでください。 転倒によるけがの原因になります。 ●お手入れの際、住居用洗剤、シンナー、ベンジン、アルコール、研磨剤などを使わないでください。 変形や、変色、故障の原因になります。 ●水道水以外は使用しないでください。 40℃以上のお湯、ミネラルウォーター、井戸水、アルカリイオン水、浄水器の水、化学薬品、芳香剤、アロマオイルを水タンクに入れないでください。 雑菌の発生、本製品が破損し周りの汚損の原因になります。
---	---

⚠ 注意



指示

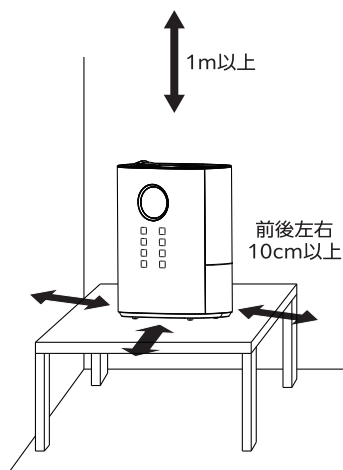
●水タンクは毎日洗って、清潔にしてください。
異臭や健康を害する原因になります。
●1週間以上使用しない場合は必ず水タンクと本体トレー内の水を捨ててください。
異臭やカビなどの発生の原因になります。
●凍結の恐れがある場合は水タンクと本体トレー内の水を捨ててください。



指示

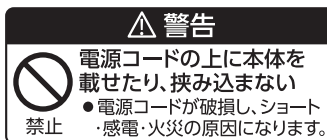
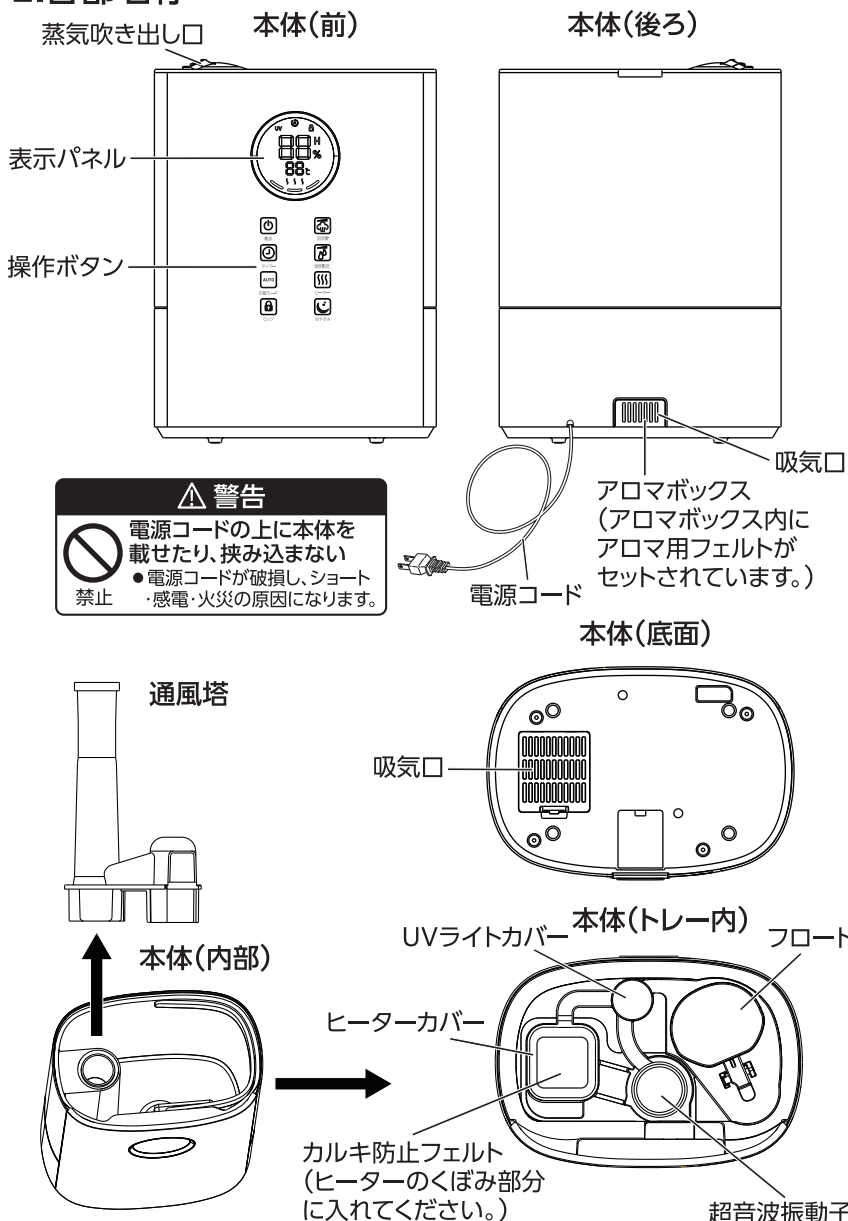
●水タンク、ふたを正しく取り付けてください。※ふたは必ず取り付けで使用してください。水漏れや周りの汚損の原因になります。
●移動するときは運転を停止し、水タンクと本体トレー内の水を捨ててください。
水がこぼれて家財を汚損する原因になります。
●移動するときは本体トレーの底を持ってはこんでください。
落下してけがの原因になります。

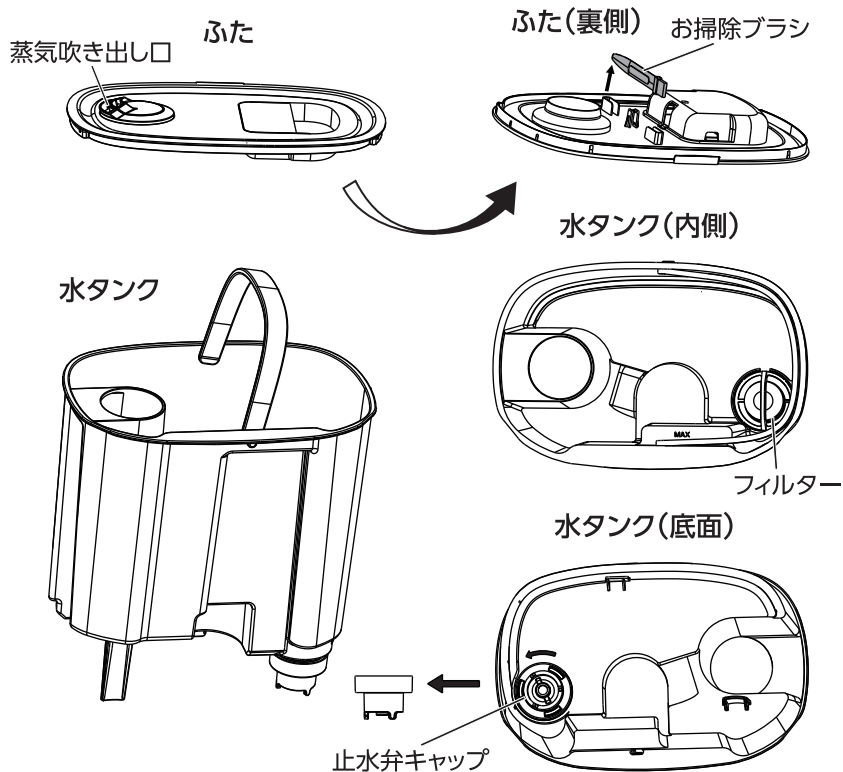
使用する環境について



●床がぬれる恐れがありますので水平で安定した台の上に置いて、壁や天井から離してください。
●お部屋の温度が5～35℃で使用してください。室温が低いと床濡れや結露が発生しやすくなります。加湿量を調整したり、お部屋の温度を上げてください。
●窓のそばなど外の冷気の影響を受けやすい壁などは結露しやすいため水滴を拭きとってください。
●加湿のし過ぎにご注意ください。床濡れや結露にならないよう加湿量をこまめに調整してください。※水道水のミネラル成分が家具等に付着し、それが乾燥すると白い粉のようになります。タオルなどで拭きとってください。有害なものではありません。
●直射日光の当たる場所、暖房機器のそばで使用しないでください。本製品の変色や変形また誤作動の恐れがあります。
●IH調理器やスピーカーなどの磁気が出る機器のそばで使用しないでください。本製品が正常に作動しない恐れがあります。
●テレビ、ラジオのそばで使わないでください、それらにノイズが発生する恐れがあります。
●暖房器具やエアコンの風が当たる場所、ドアなどお部屋の入口付近は避けてください。湿度の感知が不安定になるおそれがあります。

2.各部名称

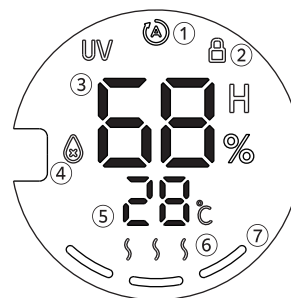




同梱内容	数量
加湿器 本体	1
お掃除ブラシ	1
リモコン	1
ボタン型リチウム電池(CR2025)	1
アロマボックス用フェルト	2
ヒーター用カルキ防止フェルト	2
アロマボックス吸気口フィルター	2
取扱説明書 (保証書)	1

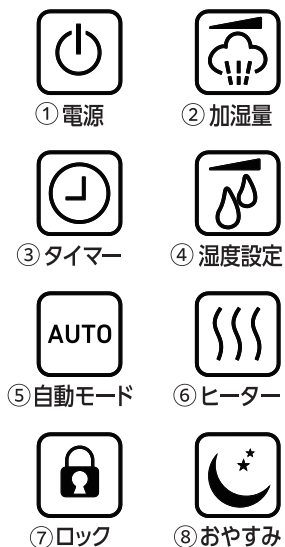
内容物が揃っていることをご確認ください。

表示パネル



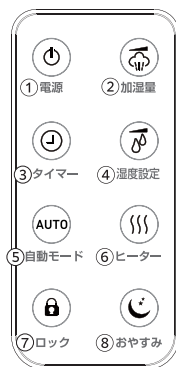
- ①AUTO表示:自動運転時表示されます。
- ②ロック表示:チャイルドロック設定時表示されます。
- ③メイン表示(機能操作によって表示が変わります。)
 - 湿度表示:現在の湿度、設定湿度を表示します。
 - タイマー時間表示:タイマー設定時間を表示します。
 - ヒーター表示:ヒーター加熱時加湿量を表示します。
 - エラー表示:警告時エラーコードを表示します。
- ④給水お知らせ表示:タンク内の水がなくなると点灯します。
- ⑤温度表示:室温を表示します。
- ⑥ヒーター表示:ヒーター加熱時加湿量を表示します。
- ⑦加湿量バー表示:加湿量を表示します。

操作ボタン



- ①電源ボタン:運転/停止を操作します。
 - ②加湿量ボタン:加湿量を調整します。
 - ③タイマーボタン:停止時間を設定します。
 - ④湿度設定ボタン:好みの湿度を設定します。
 - ⑤AUTOボタン:自動モードの開始/停止をします。
 - ⑥ヒーターボタン:ヒーター加熱での加湿を開始/調整/停止します。
 - ⑦ロックボタン:チャイルドロックの設定/解除をします。
 - ⑧おやすみボタン:おやすみモードの設定/解除をします。
- ※各操作ボタンを押すと操作音が鳴ります。

リモコン



- ①電源ボタン:運転/停止を操作します。
- ②加湿量ボタン:加湿量を調整します。
- ③タイマーボタン:停止時間を設定します。
- ④湿度設定ボタン:お好みの湿度を設定します。
- ⑤AUTOボタン:自動モードの開始/停止をします。
- ⑥ヒーターボタン:ヒーター加熱での加湿を開始/調整/停止します。
- ⑦ロックボタン:チャイルドロックの設定/解除をします。
- ⑧おやすみボタン:おやすみモードの設定/解除をします。

<リモコン操作範囲>

・受信部正面から約3m
・受信部正面から左右に約30度
※リモコンと受信部の間に障害物がある場合、受信部に照明や直射日光の強い光が当たる場合にリモコンが正常に操作しない場合があります。

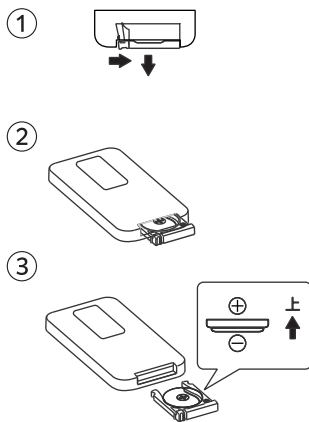
リモコンへの電池の入れ方

※工場出荷時に電池はホルダーに入れて仮固定されています。

- 1.ホルダーの絶縁シートを抜いてください。
- 2.ホルダーをしっかりと押し込んでください。

<電池交換の方法>

- ①リモコンを裏面にして、ホルダーの左にあるツメを右方向に押しながらホルダーを抜きます。
- ②ホルダーから古い電池を外し、新しいコイン型リチウム電池(CR2025)の+を上にしてのせます。
- ③電池をのせたホルダーをリモコンにしっかりと押し込みます。



お願い

- ・指定の電池 (CR2025) 以外は入れないでください。
- ・リモコンが動作しなくなったり、操作距離が短くなったら新しい電池と交換してください。(交換の目安は約1年間)
- ・リモコンに落下等の強い衝撃や上にものを置いたり踏みつけしないでください。
- ・電池を廃棄する際は各自治体の指示に従ってください。
- ・廃棄の際はセロハンテープなどで絶縁してください。

3.準備

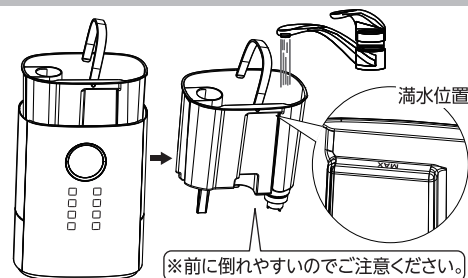
(1)本体を水平な安定した台の上に設置する

(2)水タンクに水を入れる

■水タンクを外して

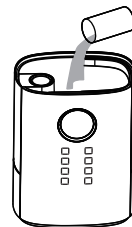
- (1)ふたを取り外す
- (2)水タンクに水道水を入れる
・水タンクを本体トレーから取り外し、蛇口等から入れてください。
※満水表示位置(MAX)を超えないように水を入れてください。
※本体トレーに水を直接入れないでください。

- (3)水タンクを本体に戻す。
- (4)ふたを取り付ける。



■水タンクをつけたまま

- (1)ふたを取り外す。
- (2)水タンクに水道水を入れる。
・コップなどで注ぐ。



⚠ 注意

- 水道水以外は使用しないでください。40℃以上の水、ミネラルウォーター、井戸水、アルカリイオン水、浄水器の水などは使用しないでください。
- 水に薬品、芳香剤、アロマオイルを入れないでください。カビや雑菌が発生しやすくなったり、本製品の変色、変形などの破損により水漏れや周りの汚損の原因になります。

(3)電源プラグをコンセントに差し込む

4.操作方法

運転及び停止する

●本体またはリモコンの(⏻) ボタンを押すと運転が開始され、加湿量「中」、ヒーター加熱「強」となり、表示パネルが1秒間すべて点灯したのち動作内容の表示となります。

※使用後コンセントを抜かずに電源ボタンを入ると前回使用時の設定で運転を再開します。

●本体またはリモコンの(⏻) ボタンを押すと運転が停止します

加湿量を調整する

●本体またはリモコンの(💧) ボタンを押すたびに加湿量が切り替わります。
「中」 → 「強」 → 「弱」 の順に繰り返します。

加湿量バー表示

好みの湿度に設定する

●本体またはリモコンの(💧) ボタンを押すたびに設定湿度が切り替わります。
設定なしから30%～70%の範囲で5%単位で繰り返します。

表示パネルのメイン表示部に設定湿度が

「--」「30」「35」「40」「45」「50」「55」「60」「65」「70」で表示されます。

設定を取り消す場合は(💧) ボタンを3秒長押ししてください。

※設定湿度を確認する場合は(💧) ボタンを押してください。

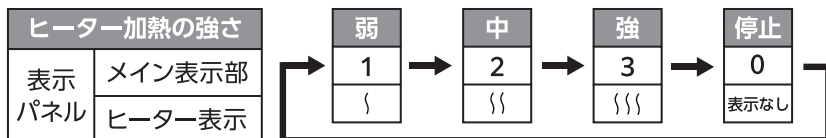
湿度制御

- 周囲の湿度が設定湿度を上回ると自動で加湿を停止します。
- 周囲の湿度が設定湿度を5%下回ると自動で運転を再開します。

ヒーター加熱で加湿をする

●本体またはリモコンの(☀️) ボタンを押すとヒーター加熱が開始されボタンを押すたびに加熱の強さが切り替わります。

※湿度設定がされている場合は湿度制御により自動で加湿・停止します。



自動モードで運転する

●本体またはリモコンの(AUTO) ボタンを押すと周囲の湿度に応じて加湿量を調整します。

●本体またはリモコンの(AUTO) (💧) (☀️) (🌀) いずれかのボタンを押すと自動モードが停止します。加湿量・湿度・ヒーター加熱をお好み設定してください。

※自動モードでは湿度60%を目安に最適加湿量を自動制御します。湿度60%以外を望まれる場合は自動モードを停止し、お好みで設定を行ってください。

5.便利な使い方

「切タイマー」を設定する

●運転中に本体又はリモコンの(⌚) ボタンを押す。

・ボタンを押すたびに「00 1 2 3・・・11 12 00」Hの順で経過時間後の運転切時間がメイン表示に点滅します。

※1時間単位 最大12時間後

・点滅中の時間でよければ、3回点滅が終わり設定が完了します。

・タイマーが設定されていると、メイン表示は周辺湿度%とタイマー時間を交互に表示します。

※設定時間を確認する場合は(⌚) ボタンを押すと表示されます。

・切タイマーを解除する場合は(⌚) ボタンを約3秒長押ししてください。

※本体のみ操作できます。

「チャイルドロック」を設定する

●運転中に本体(🔒) ボタンを約3秒長押しする。(リモコンは押す)

・表示パネルに 🔒 が点灯し全てのボタン操作ができなくなります。

●チャイルドロックを解除する場合は(🔒) ボタンを約3秒長押ししてください。(リモコンは押す。)

「おやすみモード」を設定する

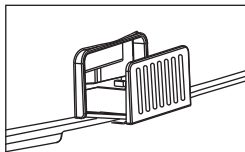
●運転中に本体又はリモコンの(🌙) ボタンを押す。

・表示パネルがすべて消灯し操作音が鳴らなくなります。ヒーター加熱が停止し、超音波での加湿のみで加湿量は弱となります。

●おやすみモードを解除する場合は(🌙) ボタンを押します。

※本体のみ操作できます。

アロマボックスの使い方



アロマボックスを本体トレーから引き出します。
アロマボックス内のフェルトにアロマオイルを適量しみこませてください。

※アロマオイルは水タンク内には入れないでください。

6.お手入れと保管の方法

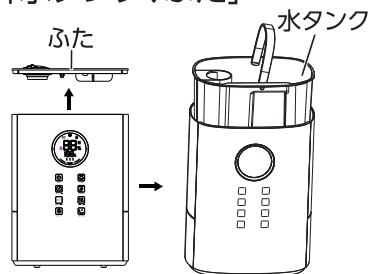
△ 注意

- ・お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・使用直後はヒーターが熱くなっています。冷えてから行ってください。

「本体 外側」

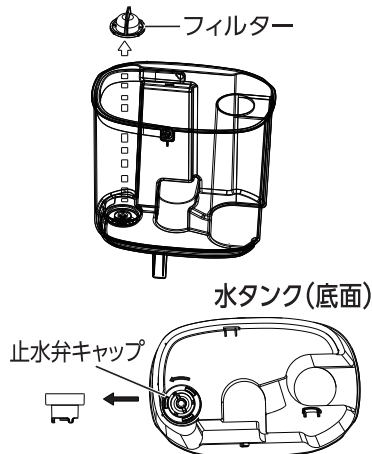
乾いた柔らかい布等で拭いてください。
落ちにくい汚れは、薄めた中性洗剤に浸した布を固く絞ってふきとり、さらに乾拭きを行ってください。

「水タンク、ふた」

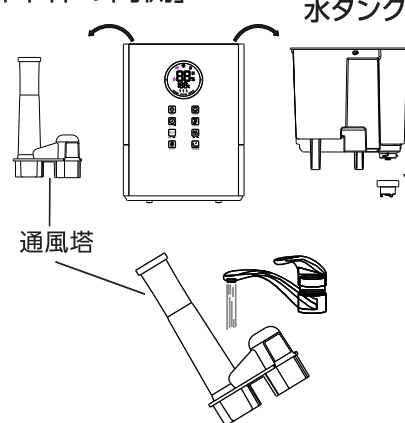


- 1.本体から「ふた」を取り外します。
・「ふた」を乾いた柔らかい布等で拭いてください。
- 2.本体から水タンクを取り外します。
- 3.水タンクに残っている水を捨てる。
- 4.「フィルター」を取り外します。
- 5.水タンクの底を上にして、「止水弁キャップ」を左に回して取り外します。
- 6.「フィルター」と「止水弁キャップ」を水洗いまたはクエン酸水溶液に約10分つけ置きした後、水道水で洗い流してください。
- 7.水タンク内を水道水で洗い流してください。
- 8.「フィルター」と「止水弁キャップ」をもとの位置に取り付けてください。

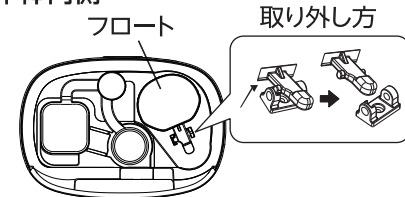
※取り付け忘れにご注意ください。



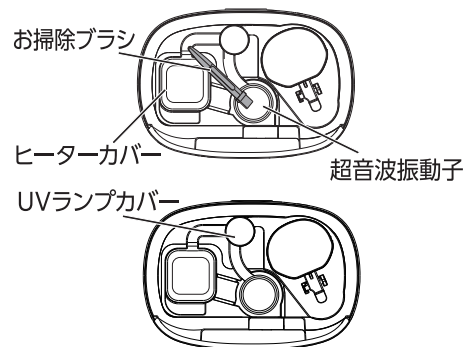
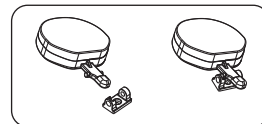
「本体の内側」



本体内側

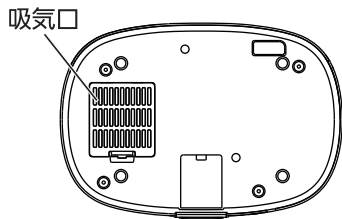


取り付け方

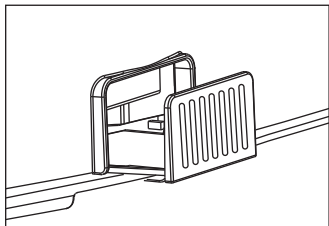


- 1.本体から水タンクを取り外します。
- 2.本体内に残っている水を捨てる。
- 3.通風塔を取り外し、水洗いをして乾燥させてください。
- 4.本体の外側に水などがつかないように注意して、柔らかい布などで洗ってください。
- 5.フロートを取り外して水またはクエン酸水溶液に約10分つけ置きした後、水道水で洗い流してください。
- 6.超音波振動子は付属のブラシを使ってやさしく掃除してください。
※超音波振動子に汚れや傷がつくとミストが出にくくなります。
- 7.ヒーターカバーを取り外し水洗いしてください。ヒーターは柔らかい布などで汚れをおとしてください。カルキ防止フェルトは取り外して水洗いをしてください。
※ヒーターカバー、カルキ防止フェルトを忘れずにヒーターの上に戻してください。
- 8.UVランプカバーを取り外し、柔らかい布などで汚れをおとしてください。
UVランプにはふれないでください。
※UVランプカバーを忘れずに戻してください。

「本体底面」の吸気口



・吸気口を柔らかい布等ではらう、または掃除機などで付着したホコリなどのゴミを取り除いてください。
※ホコリやゴミで吸気口がふさがれていると加湿がされない場合があります。



- 1.本体トレーからアロマボックスを引き出します。
- 2.フェルトを取り出し中性洗剤などで優しくもみ洗いをしたのち、水道水で十分にすすいでください。
- 3.柔らかい布等で余分な水分を取ってください。
※香りの変更など、残り香が気になる場合は2を繰り返してください。

「水タンク」「本体の内側」「本体底面」「アロマボックス」を手順に従いお手入れが終わったら、「水タンク」、「ふた」を元通りに取り付けてください。

※各部の部品の取り付け忘れにご注意ください。

<クエン酸水溶液の作り方>

水または40℃以下のぬるま湯3Lにクエン酸20gの割合で加え、よく溶かしてください。
※手荒れ防止の為手袋等をご使用ください。濃度が濃すぎると故障の原因になりますのでご注意ください。

保管の方法

・「本体外側」「水タンク」「本体の内側」「本体底面」「アロマボックス」を手順に従いお手入れ、清掃をしてください。各部の水分をよく拭き取り、陰干しで十分に乾燥をさせてください。

・ポリ袋などに入れて本書と一緒に買い上げ時の箱に入れて、湿気の少ない冷暗所にて保管してください。

7.故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じ、「故障かな?」と思ったら、次の内容をお調べください。

症状	考えられる原因	処置方法
運転しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか	コンセントに電源プラグをしっかりと差し込んでください。
加湿されない	水タンクの水がなくなった	水タンクに給水をしてください。
	本体トレーから水タンクを取り外した	水タンクを本体トレーに乗せてください。
	本体トレー内のフロートを取り付けていない	フロートを取り付けてください。
	本体トレーの水位が高い	電源プラグを抜いて、水タンクの止水弁キャップが閉まっているか、水タンクに破損などによる水漏れがないか確認してください。本体トレーの水をすべて捨て、改めて水を入れなおしてください。
	設定湿度を超えている	湿度が設定湿度を下回ると再度加湿が行われます。
においがする	水タンク裏側の止水弁キャップを取り付けていない	止水弁キャップを取り付けてください。
	水道水以外を使用している	水タンク、本体トレー内の水を捨て、お手入れの手順に従い掃除をしてください。
操作パネルに湿度が表示されない	水タンク、本体トレー内の水が長期間交換されていない	水タンク、本体トレー内の水を捨て、お手入れの手順に従い掃除をしてください。
床がぬれる	おやすみモードになっている	おやすみボタンを押して、おやすみモードを解除してください。
	室温が低い	室温が低いと床がぬれやすくなるため、暖房など室温調整と併用してください。
	床に置いて使用している	水平で安定した台の上などに設置してください。

7.故障かな?と思ったら つづき

使用中に異常が生じ、「故障かな?」と思った場合、次の内容をお調べください。

症状	考えられる原因	処置方法
ミストの噴出が 少なくなった	底面の吸気口にホコリなどが付着している	吸気口のホコリなどを掃除してください。
	毛足が長いカーペットの上に設置されている	水平なしっかりとした台の上に設置してください。
	ヒーターに水垢等が付着し汚れている	ヒーターについた汚れを柔らかい布等で拭き取ってください。
	超音波振動子に水垢等が付着し汚れている	付属のブラシで超音波振動子の掃除をしてください。
	フィルターにゴミなどが付着している	フィルターの掃除をしてください。
	ふたの吹き出しキャップがゴミなどでふさがれている	吹き出し口キャップを掃除してください。
湿度が上がらない	窓やドアが開いている	窓やドアを閉めて使用してください。

8.表示パネルにエラー表示がされたら

警告音が5回鳴り、加湿は停止されます。(ファンは約3分間作動します)

電源ボタン以外は操作できません。

電源を切りエラー表示ごとに処置を行ってください。

エラーが改善されない場合はインフォメーションセンターにご相談ください。

エラー表示	考えられる原因	処置方法
01	ヒーター部の温度が異常に熱い場合	電源を切り、温度が下がるまでしばらく時間をおいてから再運転してください。
02	超音波振動子の表面が渇水の場合	電源を切り、水タンクに給水を行ってください。
03	超音波振動子の周辺温度が異常に熱い場合	電源を切り、温度が下がるまでしばらく時間をおいてから再運転してください。
04	超音波振動子の制御に異常がある場合	電源を切り、コンセントからプラグを挿し直してから再運転を行ってください。
06	検水の制御に異常がある場合	電源を切り、コンセントからプラグを挿し直してから再運転を行ってください。

9.製品仕様

製品名	ハイブリッド式加湿器
型番	ESH-8816WT
外形寸法	約26×18×35cm
質量	約3kg
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	280W
電源コードの長さ	約1.4m
加湿方式	ハイブリッド式
最大加湿量	約550ml/時間
連続加湿時間	約8時間(加湿量 強時)
水タンク容量	約4.5L
原産国	中国

廃棄について

本製品の廃棄は各自治体の指示に従って行ってください。

長年ご使用の加湿器の点検を行ってください。

このような症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする
- 電源を入れても、ときどき運転しないときがある
- 運転中に異常な音がする
- 電源コードが傷ついている
- その他の異常や故障がある

ご使用を中止してください

故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。

【保証規定】

- 1.お客様にて取扱説明書に沿って、正しくご使用になられた状態のもとで、保証期間内に製品本体に故障があった場合は保証いたします。
- 2.故障があった場合はお買い求め頂いた店頭でレシートを添付して保証書をお持ちください。転居等で販売店に依頼できない場合は当社インフォメーションセンターにご相談ください。
- 3.保証期間でも以下のような場合は保証の対象外となります。
 - (1)本保証書の提示がない場合。
 - (2)お買い上げの年月日、お客様名、販売店のレシート等販売を証明できるものがない場合。あるいは字句が書き換えられた場合。
 - (3)誤った使い方、改造、当社以外での修理による故障や破損。
 - (4)お買い上げ後の配送時の落下などの強い衝撃、不当なお取扱いにより発生した故障及び損傷。
 - (5)火災、地震、津波、水害、落雷、その他天災地変による故障及び損傷。
 - (6)取扱説明書に記載の保管、設置上の注意事項に従わず発生した故障及び損傷。
 - (7)一般家庭以外(業務用等)での使用による故障及び損傷。
- 4.本製品の故障に起因する付随的損害は含みません。

※本保証は保証規定により保証をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。